



平成 18 年 1 月 31 日

各 位

会社名 横河電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 内田 勲
(コード番号 6841 東証第一部)
問い合わせ先 広報・IR室長 岡部 正俊
(0422-52-5530)

子会社株式の譲渡及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 1 月 31 日開催の取締役会において、当社の子会社である横河アナリティカルシステムズ株式会社の株式を譲渡することを決議いたしました。この株式譲渡に伴い、平成 17 年 10 月 31 日に公表した平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の概要

(1) 譲渡の理由：

横河アナリティカルシステムズ株式会社は、ラボ用ガスクロマトグラフィーなど高度な科学分析機器を事業領域とする会社として、米国ヒューレット・パッカード・リミテッド(当時、その後アジレント・テクノロジーズ・インクへ移管)51%、当社 49%の出資で 1992 年に設立されました。この度、分析機器事業を今後の注力事業に位置づけ、100%子会社による日本市場における同事業の運営を希望するアジレント・テクノロジーズ・インクと投資の回収を目指す当社の間で株式譲渡の合意に至ったものです。

(2)譲渡株式： 横河アナリティカルシステムズ株式会社 普通株式 14,000 株

(3)譲渡先及び譲渡価額

譲渡先	譲渡株式数	所有割合	譲渡価額
アジレント・テクノロジーズ・インク	14,000 株	49.0%	11,517 百万円

株式譲渡に加え横河アナリティカルシステムズ株式会社より 884 百万円の特別配当を受け取るため、株式譲渡の対価の総額は 12,401 百万円となります。

(4)譲渡日：平成 18 年 2 月 1 日

(5)業績に与える影響

本株式譲渡により、平成 18 年 3 月期において子会社の株式売却益を単独決算では 117 億円、連結決算では 104 億円をそれぞれ特別利益として計上する予定です。

2. 平成18年3月期(平成18年4月1日~平成18年3月31日)連結業績予想修正
 本株式譲渡に伴い、平成17年10月31日に公表した平成18年3月期連結業績(通期)を、以下のとおり修正いたします。尚、単独業績予想(通期)に変更はありません。

平成18年3月期連結業績予想(通期)の修正

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	390,000	30,000	28,000	13,000
今回修正予想(B)	390,000	30,000	28,000	16,000
増減額(B-A)	-	-	-	3,000
増減率(%)	-	-	-	23.1
前年同期実績(17年3月期)	387,053	24,756	22,401	9,372

以上